

きょう子通信

常滑市議会議員
新風クラブ 井上 恭子

2017年1月
No.42

ご意見 〒479-0866 常滑市大野町6-5-6(大野町きょう屋内)

ご相談は TEL/FAX: 42-1307

E-mail: kyo-ya@infoseek.jp

フェイスブックでお友達になりませんか

明けましておめでとうございます

あなたの身の回りすべてが政治
あなたの想いがまちを変える

一緒に想いを形に
していきませんか!

MESSAGE 2017

よそ者とのコラボで 町の活性化

常滑市も空港の影響が徐々に表れてきており、確実に変化をしてくれています。今後は西知多道路の整備計画、2019年には空港島に大規模展示場、2026年アジア大会といった国や県のビックプロジェクトが計画されて、常滑市の成長が期待されています。これは内陸部の活性化ができるチャンスでもあります。

最近の海外からの観光客は、ウナギやみそカツを食べ、イオンで遊び、もちつきをしたり、暮れの神社への参拝をしたりなど、日本の普通の生活を体験したいと思っています。常滑は昔から住んでいる人にとっては何の変哲もない場所かもしれませんが、外から見たら素晴らしいまちなのです。自分のまちに自信を持ち、アクティブな意識で行動すれば町の活性化につながります。そのきっかけとなるのがよそ者です。よそ者と地域の人が変わることにより数倍ものアイデアがわいてきます。

今年はよそ者とのコラボで町の活性化を目指し、より住みやすい町としていきます。

妊娠・出産から子育てに 切れ目のない支援を

保険センター健康推進課と子ども課が連携し、「妊娠・子育てつながる支援事業」に取り組んでいます。妊娠期からの体制づくり、出産直後の支援、出産後の赤ちゃん相談など、不安を抱えるお母さんの支援をしています。

虐待またはそれに類似する通報件数

常滑市	37件
半田児童相談所	24件

数字に表れているのは一部です。子どもがお腹にできた時点からケアする「ネウボラ」を広げ、子どもたちが住みやすい町にしたいものです。

ネウボラ（アドバイス）の制度化

フィンランドでは、1994年この制度をすでに市町村自治体に設置。このことにより出生率を伸ばし児童虐待を激減させている。

親子デイサービス「野花」

「野花」ご存知でしょうか？虐待やいじめにあった子どもだけでなく、親も利用できるケア施設です。左記の一般質問がきっかけで、児童発達支援施設理事長徳田絵美さんと出会いました。

日本では「虐待＝子どもを施設に入れる」方法ですが、これでは2重のいじめが発生します。そこで彼女は里親として5人の子どもの預かり支援もしています。我々も市もこれらの支援に協力し、子どもたちの未来を広げたいものです。



子どもたちの接し方を説明する徳田絵美さん

発覚！土壌汚染

的確な処理と情報公開を

説明会なし、すでに10年！

武豊で建設を予定している新ごみ焼却場の土壌汚染は、知多南部広域環境組合が想定した以上の汚染が確認されました。これ以上の費用負担や建設スケジュールの遅延はないというが、半田クリーンセンターでの失敗（常滑市は10億円の損失）を繰り返さないために今後もしっかりチェックをしていく必要があります。

鉛やダイオキシンが検出、住民監査請求が行われたことなど、ほとんどの住民は知りません。ごみ減量は市民の協力なしでは不可能です。今後土壌汚染を含め、説明会をするよう強く要望していきたい。

土壌・地下水調査結果

<土壌ガス>	テトラクロエチレン	0.1（基準値の10倍）
<土壌>	鉛	1700（基準値の11.3倍）
	ふっ素および化合物	2.0（基準値の2.5倍）
<地下水>	ダイオキシン	3.0（基準値の3倍）

ごみ焼却場を半田クリーンセンターに

元の建設予定地であった半田クリーンセンターにダイオキシンが検出されたとき、高熱で燃やすという方法や、もっと安価な場所の選択肢もありました。しかし情報が入らず、無駄なお金が費やされました。今後莫大な資金が必要なため、また半田クリーンセンターに戻すことを提案した。

建設費150億円 維持費150億円

土と草に埋もれる排水溝

代執行費用の徴収を

畑が排水溝より高いため、雨が降るとびに排水溝に土が流れ込み、排水機能が停滞し道路が水浸しになります。地元の人や市役所職員が地権者に言っても知らん顔で、常滑市は今年も地権者の代わりに側溝の清掃をしています。

「今回の場合も地権者の代わりに清掃作業をする代執行ではない」との市の答弁でした。これでは声の大きな人

(特別な人?) が得をする不公平さを感じるとともに、解決策にはなっていません。税金で執行するこれらの事業に対して、地権者への代執行費用の徴収とともに、規定を設けるよう要望をしていきたい。

排水溝が埋もれているため雨水が道路を冠水させている。



市役所は再三、地権者を説得するが地権者は清掃を拒否。市役所は業者を手配して側溝の清掃を実施。【代執行】



近隣住民は地権者による清掃を求め、市役所による清掃を拒否。

撮影：2016年9月23日

審議の結果全て可決

=平成28年第4回常滑市議会定例会=

今回、条例の制定案3件、条例の一部改正案12件、単行議案3件、同意案2件、諮問2件の議案32件が提出され、そのうち1件は反対し、1件は賛成討論をする。

反対

ボーナス自動更新に納得できますか？



人事院勧告に従い、職員の給与やボーナスが上がれば議員も上がる条例があります。しかし平成28年度予算は、市債(借金)は約16億円、貯金を4億円取り崩した財源などで賄う。学校の修理も1年に一校しかできない時期に、議員のボーナスを上げることに反対。全議員反対の市町もある。

反対 新風クラブ：井上、日本共産党：西本

賛成 創造未来：川原、成田、盛田、伊藤
富本、杉江、都築

翔政会：加藤久、稲葉、森下、伊奈、中村

公明党：加藤よ

【敬称略】

相羽議員は議長のため採択に関わらず。

賛成

やっと出された明細書

第2次常滑市情報システム最適化事業
業務委託契約の一部変更する契約

昨年契約した時点で、たったA4一枚であった提案価格内訳書が、今回の条例の一部変更に伴いようやく13枚提出されました。しかし本明細書にしてもまだまだ不十分であり、賛成はするが以下2点について要望をしました。

1、子どもたち参加のステージを

子どもたちの勉強の機会として、新しく買ったパソコンの梱包を解き、初期セットアップやLAN敷設を経験させてあげてほしい。

2、職員の人材育成の場に

内容精査をコンサルタントやメーカーに委託するのではなく、この機会に市職員の情報システム関係の人材育成をしてほしい。

思いやりの心を実践体験文に

昨年11月19日、常滑市民文化会館にて、「明るい社会づくり運動」主催の実践体験文表彰・発表会が開催され、多くの常滑市の生徒たちも参加しました。



Cafe de 情報交換

税金の使い方をチェック！

平成29年度の予算書を見ながら、皆様の税金の行方を見てくださいませんか

2月26日(日) 10時～ 大野町きょう屋

19時～ 中央公民館

フェイスブックもご活用できます

お金、人、アイデアがない？

発想を整序し問題解決に結びつけていくKJ法で常滑の問題点、その解決策探しの研修会に参加しました。常滑市は競艇や空港と、今まで恵まれてきたせいか、お金、人、アイデアがないなど、色々悪いことばかりがでてきました。その解決策は議員も職員も市民の活動に仕事として参加する制度をつくる、という結論になりました。あなたならどうしますか。



常滑の施設新たに生まれ変わります！

— 文教厚生委員会視察研修 —



空港内に初！

昨年4月中部国際空港にエスチャイルセントレア保育園がオープン。全国初である。



24時間サポート

通い・訪問・宿泊のサービスを組み合わせて提供するひだまりの郷できました。



ピカピカに

常東小学校の大規模改修工事で床、天井、壁、トイレなど生まれ変わりました。



楽しみです

鬼崎南保育園の建て替え工事が始まり、民営化されます。

3月議会 3月2日(木)～24日(金)

代表質問及び 3月6日(月)・7日(火)
一般質問

傍聴にお越しください

駅頭報告 午前6時30分～7時30分

1月25日(水) 大野町駅

26日(木) 多屋駅

27日(金) 常滑駅



You Tube 一般質問を動画でどうぞ 常滑市役所HP→市議会→本会議録画映像